常磐毎日新聞

日刊 一月十八日 夕刊

定價 一部金貳錢 一ヶ月金五拾錢 郵稅[illegible]
廣告料 普通一行五拾錢、場所指定一行七拾錢
日曜祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人 坂本忠治 平・長橋町三五
發行所 常磐毎日新聞社 電話 六三〇番
印刷所 常磐毎日印刷株式會社 （振替口座）[illegible]

印刷の御用は 常磐毎日印刷株式會社へ 電話六三〇番

# 平市の陳情大成功!!
# 平小鐵道着工 十四年度の上提有望
## 鐵道局長の力強き一語
## 白紙還元の態度を激賞

既報—平小鐵道敷設促進に關する平市の陳情團一行、即ち市長代理伊藤助役、野崎市會議長、逝沼同副議長、委員荻原義雄高橋龜松、馬目雅治、鈴木光吉の諸氏は十六、七の兩日に亘り夫々關係當局に向つて路線は政府の決定に一任するを以つて是非十四年度の豫算に計上されたき旨の陳情を行ひ昨夜夫々歸平したがその土產談に依ると十六日午前十時鐵道省に於て堀越鐵道局長は右の陳情を聞き『承知した』の力強き一言を述べ午後二時から同省會議室に開かれた鐵道會議に臨んだが

右會議は十四年度の豫算に上提するや否やの新設鐵道を決定する會議であり平小鐵道は同會議に於て削除さるゝ悲運に遭遇しなかつたから目下の處では十四年度の着工を有望視さるゝに至り路線を政府一任の一本槍に依つて極力陳情に努めた一行の働きが成功を納むるに至つたものと觀られて居る 尙高井東京建設事務所長の談に依ると

國策の上から是非完成を遂げねばならぬ鐵道は何十本となく多きに達して居るが財政と照し合せて是れを一時に實現するといふ事は至難なので路線の爭奪に紛糾して居る樣な個所はどうしても後廻しになるのは當然だ、平小鐵道が何處を經由して敷かれるかと云ふ樣な事は種々の憶測があらうが、着工と同時に決定を見るものであつて今の處、何處に決定した等と宣傳をする者があればそれは大きなデマを飛ばして居るのだと云はねばならぬ、平市が爭奪の渦中から身を退ふて政府に一任するといふ素直な白紙の態度を示したのは誠に賢明の處置で是れでこそ實現の促進を圖る事が出來るものである

と平市からの陳情趣旨を汲んで白紙還元の態度を激賞し『關係町村の路線爭奪の無用な對立を解消さるゝ樣努力されたし』と力說して居た由

# 平保健所を開放 一般の縱覽自由
## 來る廿七、八の兩日
## 其間無料診察休止

既報—平保健所の落成式は來る二十五日擧行されるが二十七、八の二日間午前九時から午後四時迄一般に所內を開放縱覽せしめることになり二十五日から二十八日までは所內の無料診察健康、相談を中止すると

### 磐崎主婦會

磐崎村長倉坑ではこの程從員の主婦達を總動員して「主婦の會」を結成〃家は朗らか正しく強く仕事大事で御奉公〃命をすてゝも戰ふ兵士何を捨てゝも護りませう〃のスローガンを掲げ活動を開始したが今後は居住者の圓滿、保健衞生、防空防火、愛國貯金の實行、子女の發育等に努める事になつた

# 銃後の護り 体位の向上
## 保健所主催で 映畫と講演會

別項—愈よ落成式を擧げる平保健所では擧式の翌日即ち二十六日午後六時から本縣衞生課長大須賀武氏を迎へ「銃後保健報國の夕と講演會」を開催し映畫を上映するが何れも保健衞生に關して頗る興味多いものばかりであると

# 簡保五十億圓を記念 貯蓄報國の實を擧ぐ
## 非常時局下經濟國策に寄與
## 平局が有志を招いて座談會

簡易保險は創業以來廿二年にして十一月十六日現在保險契約高五十億圓に達し益々國民生活の安定に資すると共にその尨大な積立金を通じ社會公共の利益の爲め殊に現下非常時局下に於ける經濟國策に大いに寄與しつゝあるが平郵便局では此の五十億円達成を記念すると共に今後益々同事業の普及發達に依り貯蓄報國の實を强化すべく廿一日午後四時からマルトモホールに於て座談會を開き各方面の有志を招待種々意見を交換すると

# 半島人の銃後赤誠

泉村字瀧尻古物商高田秀雄こと金柄基さん(四二)は半島生れながら今次事變が勃發するや出征勇士の歡送迎は勿論銃後運動に力を注いでゐるがこの程昨年中積立た納稅組合貯金の剩餘金二十一圓餘を同村の軍事後援會に寄附

# 磐崎村馬玉 女青活動
## 敬老や獻金

磐崎村女子靑年團馬玉分會長佐藤ふぢ子さん以下團員一同は小學校兒童吉田きみ子さん等十八名と協力去る五日出征兵遺家族慰安と敬老會を兼ねて關係者一同を招待愉快な一日を過ごさせたがこれが費用は一同が稻刈りをやつて得た賃銀を出したもの殘つた金六円はこの程國防費に獻金野木校長をして天晴れな善行だと激賞せしめてゐる

### 川部慰問文

川部村小學校では目下前線で活躍中の村出身勇士に眞心こめた慰問作文と各學年每の寫眞を添へ近く送ることになり目下準備を進めてゐる

# 乳呑み兒を寢かせた儘で
## 女房が無斷の家出

內郷村白水字川平入山炭礦坑夫棚谷兵一氏妻きよさん(二三)は十六日夕刻生徒一ケ月の乳兒を寢かせた儘家財道具、現金等を持出し無斷家出したので平署へ搜索願を出した

# 馬が慘死
## 入遠野火事

入遠野村四條內農平子政吉(五二)氏方から十六日午後六時頃發火馬小屋を燒失馬一頭を燒死せしめたが原因は同家の長女あささん(三三)の風呂場の焚火が折柄の烈風に煽られて馬小屋に燃え移つたものである

# 庶民金庫
## 總代會開く

平信用組合庶民金庫は來る廿八日午後一時から總代會を開き營業報告や利益金處分を附議すると

# 泥醉漢鐵橋から 墜落して慘死す

赤井村大字大平土工遠藤利一(四二)は十六日午後六時半頃泥醉して同村字常住地內日曹工場引込線の鐵橋上を通行中墜落頭部を强打即死した

# 商工會の店員慰安

平商工會では市內各商店定休日の來る二十日店員慰安のため午後六時から市公會堂で「講演と映畫の夕」を催すことになつた、講師は平署長本田勇治郞氏だが映畫のプロは左の如くである
△時局演藝風景三卷△朝日ニュース九卷△壯烈爆彈一等兵三卷

# 支那とは不思議な國
## 秋山少尉陣中便り

山田村下山田出身兩角部隊秋山淸一少尉は目下〇〇で奮戰中だがこの程植田署の川島巡査宛左の如きユーモラスな正月便りを寄せ喜ばれてゐる

俺は御蔭樣で目下敵の最も大切に最後まで護らんとしてゐた漢口といふ國際都市で警備だ中々よい町だ、各國の租界もあり色とりどりの各國兵が駐屯してゐる中にはチンドン屋みたいな兵隊もゐる、支那とは不思議な國、珍なり寄なりのものばかりだ、暇な時は將棋を相變らずやつてゐる、俺は最もヘボだ、支那の中央に來て今頃將棋さしてゐようとは思はんかつた、うんと上手になつて行くぞ

# 同鄕の友
## 戰線で對面

湯本町字上町惣太郞氏(六四)四男靑柳部隊一等兵齋藤貞君はこの程同町出身鹿又一等兵に宋埠で過般對面し互に喜びの握手を交したと久方ぶりに實家へ便りを寄せたが更に左の如き孝心を示し父上を喜ばしてゐる

南京を出發以來四ケ月ぶりで漢口に入城、敗敵を追つて十二月四日〇〇に至り付近の治安維持敗敵の討伐に努力してます、可哀さうな良民を眞心で救ひ彼等を導いて手に手を取り東洋永遠の平和建設に寄與せんとの眞意に燃えてをります、父上お體大切に銃後をよろしく御願致します

# 煙草耕作面積決定

煙草ホワイトバレー種は既報の如く愈々昭和十四年度から本耕作を行はれることになつたが平出張所管內の耕作面積は三十五町步と決定された、この內譯は左の如くである
△平四町四反△上小川二町四反△下小川二町五反△高久三町二反△神谷六町一反△江名二町一反△豊間二町六反△鹿島二町△玉川三町一反△草野二町△大浦二町二反△大野二町四反

### 小名濱支局通信
# 開業醫の動向
支局長 小野務平
（九）

▽會田醫院の活動力△

會田君は常に口癖の樣に言ふて居る父は大野村に生れ小名濱を墳墓の地にしたからは子孫をして玆に緣因を結ばれた事でもあるから精限り働いてそして町民各位が父に與へて呉れた恩顧の萬分の一でも酬へねばならぬと云ふ確い決心から此の努力を拂ふのであると云ふのが君の業務に對する信念であると聞いては吾小名濱町民の保健上に一大福音を齎したものである

誰しも人は其立場や性質に依つて趣味も道樂もある、嘗て會田君も非常にマーヂヤンが興を呼び往診の歸り等には平によつては遂に時餘に及んでお迎へを受ける事も一再ではなかつた、或時午後八時頃の歸途倶樂部で一戰を試みだ勝敗が考へた樣には行かなかつたと見へ豫定の一時間は忽ち消し飛んで十二時近くとなつた、慌てた會田君は歸ろうと戶外に出で乘り捨てゝあつた自轉車を見ると自轉車所か大事の診察鞄が所定の場所にない、聊か驚いた君は之を探す勇氣もなくコソ〳〵と御歸還遊さつて明朝の事にした

所が明朝早く知人から竹町海岸に自轉車諸共殘骸のみがあつたと聞いた瞬然と語つた君はソレなりマーヂヤンに手を出さない事に決したと云ふ實に不可と知れば一刻も用捨なく悔い改むるに吝かでない處に君の性格が仄めいて居るのであるまいか

（未完）

## 商人講座 第三編
# 廣告文字としてのカナモジに就いて
オウキ・ジユン
—(二)—

ソンなコトならハジメからお肌をシンからキレイにするとかナンとかした方がよかツた。モツとみじかくすれば「パツと キレイ」とでもしたら ヨイ。ヤサシクかんたんに するにわドウしても 口語体を使うコト。文語体式 口語体でわ ダメ。例えば 風邪が 流行り はじめた。放置すると 餘病を 併發するから タイヘン。コンな 式でわ イケない。候文の 交ッてる文は モチロン ダメ。ヤサシク するにわ ドウしても 漢字を できるだけ 少くして カナを 使ッて 口語体でするコト

◎左横書にするコト 每日の 新聞廣告の ウチ ドレかわ カナラズ ヒトツの 廣告の ナカに 右横き ナナメ 縱書と 交ッている 式のが ある コレは 禁物だ。コレは ヒトの 眼と 心に イラダタシサを 與える ダケ 惡い 刺戟に すぎない。人間の 眼 衞生から 云ッても 廣告の 美くしさ ききめから みても 左横書が ヨイ。イマまでの 廣告にわ ドウも スマートさが なかッた。ナゼかソレは 左横書で なかッたからだ。フシギに 左横書に すると スマートさが でてくる。廣告が 生き生き してくる。「ナショナル」「ニッサン」「シオノ アスピリン」「カルピス」などが ヨイ例

# 小名濱支局宛 戰地より便り

海軍少佐小野四郞氏

拜啓、其後は永々御無沙汰致しました誠に申譯御座いません、平に御用捨を願上げます、私此度の異動（十二月廿五日附）で再度中支第一戰に出征する事となり只今赴任の途上にあります、實は七月以降舞鶴の分に在りまして誠にこの三四ケ月は或る特殊の仕事に忙殺され御無沙汰ばかりして居りまして少佐に進級（十一月十五日附）のも御通知もせず誠に失禮致しました

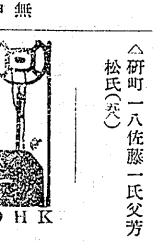
十二月十五日發令で私は異動し艦も横須賀に歸ることになり〇〇日出港約半年振りで横須賀に〇〇日朝入港正午退艦して暫く振りで時安しましたが休む晦もなく僅かに一日で翌〇〇日夜の急行で戰地に赴任出發しました、あと三時間ばかりで午後二時頃入港です、この邊は昨年八月以降年末迄某部隊にて何度も往復活躍した思ひ出多い所です、已に揚子江の濁流で洋上は黄色に濁つてます （續く）

## 平市人事
### 回婚姻

△古鍛冶町一〇柏原一郞氏(四〇)田村郡大越村大字下大越字櫻久保下七九岡田ヨツさん(三二)
△福島市萬世町二六安齋駒吉氏(二六)新川町六鈴木志で子さん(二〇)

### 回死亡

△研町一八佐藤一氏父芳松氏(六八)



今晚の部
▼後七、三〇 國民歌謠
▼後七、四〇 講演「日ソ支關係の將來」男爵大藏公望
▼後八、〇〇 連續物語「江戶から東京」下 德川夢聲
▼後八、四〇 合唱とピアノ 仙臺音樂協會合唱團
▼後九、一五 長唄「新松竹梅」中村六廣外

明日の部
▼前七、三〇 朝の修養「宮本武藏の五輪書と武士道」高森良人
▼前一一、〇〇 幼兒の時間 觀察話「雪やこんこん」武內俊子、山口百代
▼後〇、〇五 輕音樂、コイヅミアツコーディオンアンサンブル
▼後一、一〇 社會見學「機械工養成所生徒訓練實況」
▼後三、三〇 教師の時間「我國の非常時局經濟と貯蓄の意義」住吉凹郞
▼後六、〇〇 （子供の時間）お話「安壽と岩木山」坂本功
◎漁村の夕◎
▼後八、〇〇 文化演藝「鯨」
▼後八、三〇 漁村俚謠「沖上音頭」外
▼後九、〇〇 ラヂオドラマ「島の人々」稲原原德作

御料理 "むぎとろ" 是非!御試食下さい 平市田町紅小路 さつき 電話四八八番 ▼……出前迅速

磐城セメント會社特約店
釜屋商店
磐城平市五丁目 電話九・九九
□良品廉賣に勝る商略なし
□確實敏捷は久の生命なり

夫芳松儀病氣中の處十六日午後八時遂に死去仕候間此段御通知申上候
追而葬儀は十九日午後一時自宅出棺性源寺に於て執行可仕候
昭和十四年一月十七日
福島縣平市研町
妻 佐藤キニ
男 佐藤一
親戚總代 山崎與三郞

# 愛憎三度笠
吉川[illegible]作 瀧[illegible]畫

## 密偵 二
……(163)……

「危險と申しますと」と、彼女にはその男の話が、初めから、諒解出來ないのだつた。

「お前さんにはわからないがね、おしんさんには、一寸、誰にもいはれない惡事があるんです」

「さうですか」

「あれで、なか〳〵のしたゝか者ですぜ、盜賊はやる、人は殺す」

「まア、嘘でせう。そんなことはいはないで置いて下さい、阿呆ですから、本當にしますわよ」

と、彼女は愛嬌よく、相手の言葉を遮つたが、その男は無頓着である。

「嘘なものか、だから、初めにお前さんを伴れて歸つた時くさいと睨んで、話をしたぢやありませんか」

「でも、何でもないぢやありませんか」

「これからだよ」

と、その男はニヤリとわらつた。

お綾は、勿論おしんを信じてはゐなかつたが、おしんと同樣この男を信ずる氣持になれないので何を云つても、口先きだけで返答をしてゐるばかり

「お綾さん」

と、この男、何時かお綾の名まで、覺えてしまつて呼びかける。

「はア」

「私が、いゝ所へ御案內申しませう。早く御用意をなさいませんか」

「エ、有難う、妾は此處で待ち申しますわ」

「いけねえ、いけねえ、つまらないことで、あたら女の一生をふいに振るなんざア、下らないぢやありませんか」

「どうしてゞすの?」

「きつと、この隱れ家が役人に露見して、追つ手が來るに違ひありませんぜ」

「追つ手が來たつて妾は何も知らないぢやありませんか」

「お前さんは知らないといへば、それで、天下を通ることが出來ると思つてゐるかは知らねえが、お上は、さう手すやく放免してくれねえぜ」

言葉が次第に粗暴になつて來たのである。

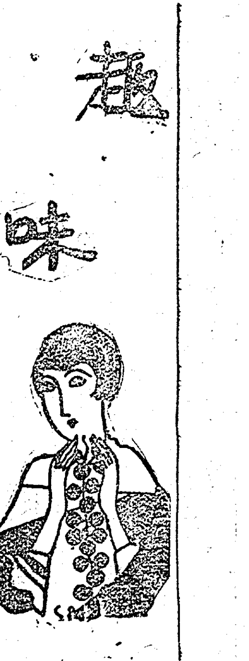
「だつて、妾何も知らないんですもの」

「知らないで通されないのさ、お前さんの好きな男つてえいふ何とかいふ男だつて、聞けば何にも知られえ筈だ、それだのに歸つて來られないばかりか、今さへもあぶねえといふ評判ださうでなければ、こゝの組御があゝした慌て方をするはずはねえのだ」

「……」

お綾は、この男の言葉を信じまいと思つてはゐたが、云ふ所が符節を合したやうに、よく合致する。

嘘ではないとの氣持が妙に自分の周圍にきづいた城壁を一枚一枚崩し取られて行くやうに思はれ出した。



### 罐詰の空鑵利用

罐詰の空鑵を切り開き、仕事机の下などに鑵の深鑵一杯にねぢ釘のやうな頭の大きな釘を拵つて差込みますと釘やその他の小物を納めるのに便利な引出しが出來ます

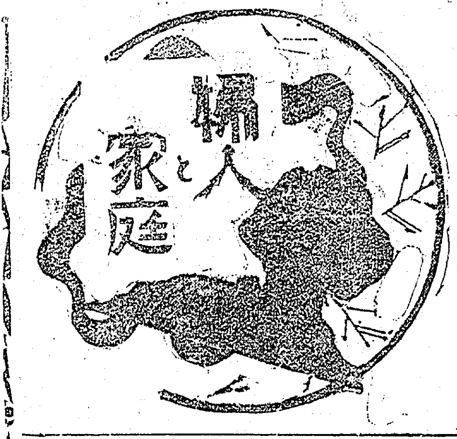
## 結婚方面委員（一）

**岡本かの子**

新…日本建設のために、婦人の職業的に、公私協調の結婚媒介事業が行はれつゝあるのは結構である。ところで私は近頃二、三の婦人雜誌に載つてゐる職業婦人座談會記事を讀んでみたが、彼女等の結婚は依然たるものであることを知つた。一ばん困難らしいのは高女程度の職業婦人である。サラリーマンと結婚しようとすれば、職業婦人であるため家庭的でないと躊躇され、熟練職工と結婚しようとすれば、知識階級といふことでけむたがられる。これでは彼女等の行きやうが無い。

◇

な…ほ一般の女性にも、まだまだ結婚難は解決されてゐない。青年及び青年女性をよくすることは、相當心づかひも設備されつつあるやうだが、この双方が適當に配合されねば、國家の損失であることは自明の理である。そこでふだんから、この町にはかういふ性質の娘がゐる、あの村にはかういふ若者がゐるといふやうに、眼をくばつてゐる結婚部門の方面委員がゐて、公断的に聯絡をとつたら如何であらう。もちろん線、不線は當人及びその父兄にまかせるとして候補者はなるべく多く双方へ提供するやうにする。序に見合ひも、市か町村の設備のもとに行はれる。而も公式で、私的情熱の伴はない健全な公儀的新時代結婚が實現されよう。



## 箪笥の中で汚れる外出着

△……たまにしか着ないやうな外出着は着てゐて汚すよりも、大切に箪笥の中にしまつておく間に、だんだん汚むことに氣を付けなければなりません

△……着て出たまゝのほこり、よごれ、皺等をそのまゝにしてその上疊み方にいゝとしても、折目を前と違へて折つたり、紙をよけいにこしらへたり、着物や紋紙をぞんざいにしたり、或は又、着るときに急いで箪笥から引き拔く等に、他の衣物の袖や裾に皺、ちやなちよみをこしらへたまゝ藏つておいたりしておきますと、取り出して着ると大變見にくいものです

△……このやうな着物が、いつか長い間には「何時もきちんとした着物を着歩かない部分」になつてしまひます。汚點やほこりを取ることは勿論ですが出來るなら外出の度に、襟、袂、裾の縫、着物の裾、コートのお尻、長襦袢の胴、袖の下、ダテ巻をアイロンで丁寧に皺を伸ばし、きちんと畳んで箪笥に入れ[illegible]めいたします

## 子供を生まぬと威張れぬ女の國

### 結婚費等もお上でくれる

### 訪伊少年團の歸朝お土産話

[illegible]伊太利に使ひして、ファシスト青少年團の訓練振り並びに全國民の熱心さに觀察して歸朝した大日本少年團聯盟歐洲派遣團長、東京市管伊田谷米氏に、伊太利に於ける婦性教育はじめ家庭生活、興味ある問題について、同氏にお訊ねしてみました

×

伊太利の女子教育は一言にいつてみますと、日本の良妻賢母主義に徹底したもののやうに思へます。が、ムッソリーニ氏の特に力を入れてゐるのは

**軍國** の母を築ふこと、つまり、何時でも夫や子を戰線に出す心掛けのある、精神の強固な女性を養成することにあります

伊太利の全女性に對しムッソリーニ氏は「いつまでも世界が平和であると思ふことはもつとも危險である」と常に警告してゐます。しかし又主として第一に必要なのは強、健康であり、丈夫な母となつて健康な子供を澤山生んで貰ひたいといふことを、特に希望してゐるのです、それで伊太利では、人口増加のため出來るだけの方法をとり便宜を圖つてゐます

**獨身** 者税を課してゐます例へば廿五歳以下の獨身者には[illegible]し、結婚夫婦には一等パスで國内の遊覽旅行をさせることになつてゐます、また伊太利では結婚費がないから結婚できないといふやうな事はありません、結婚するに際して金の不足してゐる人には、政府からその費用として一千リラを貸與してくれるのです。

そして結婚後子供を一人生めば三百リラを棒引きし、二人生めば六百リラ、三人生めば借りた一千リラ全部を帳消しにして人口増加の實を擧げてゐます。さういふ關係から生れる子供は國家のものだといふ觀念が自ら生れてゐます

**弱い** 子供は、國家の費用で健康にする完備の施設がありますし、病氣の親をもつ子は、親から引離して一定の寄宿舍に入れて體位向上策を講じてゐます

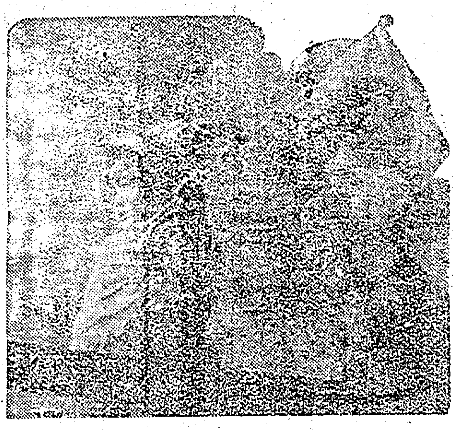
女性は母體向上の他に心の資質を母として、家庭宣傳大臣の[illegible]要な半面を有擁してゐます。母たる人は何よりもパンの價値を認識することが必要なのでそれで「パンを愛し敬し食べ」といふことが、モットーになつてゐる有様です

家庭の規律も嚴格家庭の規律の延長、といふ建前から家庭に於ける母は、規律の生活を強制されます

**一般** 的に歐洲の女性は、いろいろと體に裝飾を施しますがイタリーとドイツの女性は期せずして白粉の氣が少く質素です、散歩などにも必ず子供を同伴する風習なども、日本とよく似てゐる點でせう

伊太利の女性にはよく音樂が普及してゐます、女中等でも立派と考へられる程の音樂的な耳と咽喉を持つてゐるのです、また伊太利の女性は宗教心が強く毎週日曜日には、朝拜のために子供をつれて熱心に出掛けます

**國民** 要するに質實で極めて[illegible]目なのがイタリーの女性であるといふ事が出來ませう



## 血液檢査令で

### 結婚數が激減した

ニュー・ジャシー州では、去る七月から州令を以て結婚前の血液檢査法を實施し、結婚せんとする青年男女はすべて州當局の指定した血液檢査所で血液の檢査をうけ無毒の證明がなければ結婚許可證を發行しないこととした、この結果は驚くべく結婚數の激減となつてあらはれた

最近州當局の發表した結婚許可證發行數は、血液檢査實施の最初の月に當る七月においては前年同期に比較し二割七分の減少となり昨年八月の結婚許可證發行件數二千八百四十一に對し本年度は一千八百と一割三分六分の激減となつた、斯かる減少が血液檢査法の與へた心理的影響に起因するものか、乃至は米國の青年男女が有病者の多いことを物語るものであるかは未だ斷定はしない

## 齒で見分ける

### 犬の年齢を知るには

×…犬は大體齒の成長程度を見てその年齢を判別することができますが、成犬以上になりますとそれと反對に齒の磨滅状態で判別するのです。例へばブルドックなど三年になりますと上の前齒が磨滅してなくなつてしまひます、それを見てこれは三年以上か以下かといふことが分つてきます、また前齒が磨つてゐればその磨滅状態をみて一年五、六ケ月だとか二年半位とかいふ風に判定することができます

一般に犬は、三年内外になりますと、齒、齒齦の上下の齒の端部が平らになります、又六年七年になりますと、[illegible]

二、三ケ月乃至三、四ケ月[illegible]試合してみて始めて判斷が下せるのであつて、正確なことは無理でせう。凡そ四つ位でとか七つ位であるとかいふ位[illegible]

×…しかし前齒の磨滅の方が、[illegible]も同様に、そして比較的正確に判斷できます

單に齒だけでなく、身體全體の作りかや

**ブルの齒は磨滅**

×…又十年以上の犬になりますと眼の前にたるみが[illegible]

**眼光** がかすんだりしますから十年位の判斷がつきますが、實際はさう簡單ではありません

[illegible]が早いさうです

顏面の工合、毛の光澤や質、筋肉等によつても見分けられますが、その場合は綜合的であつて、たゞ一つだけでは分るものではありません

## 卵に代る榮養食

### 安い品が澤山ある

子供、婦人にとつてすぐれた榮養食である卵が非常に不足をつげ、家庭では大變不便を感ぜられてゐるやうです。一體、卵をわれわれが好んで用ゐる主なる目的は味覺や榮養に缺くことのできぬ良質の蛋白質が多量に含まれてゐるからです。これらを適當にとれば卵だけにたよるのではないのですから、他の食品によつてどんなにも用ゐることができます。また魚介類にもたくさんに含まれてゐて、これらを適當にとれば卵が不足しないわけです。

[illegible]ワシのやうな[illegible]食に[illegible]代用として最もよいでせう。[illegible]例へばイワシ[illegible]にして用ひるやうにすれば、[illegible]な女子さんにもよく蛋白質の給源とすることができます。イワシも容易に手に入れることが出來ない[illegible]へ、豆やその加工品[illegible]へば豆腐、油揚、ユバ、[illegible]たとへ卵がいなくても、立派に卵の代用とすることが出來るのです。

以上は卵の主成分である蛋白質の代用を問題としたのですが、卵に含まれてゐる各種のビタミンなども他の食品の二つ乃至三つを合せて用ふることによつて、十分に代用することができます。各種の食品にたいする榮養知識を深めることで、さうすれば卵がなくて他の何かの食品が不足した場合でも、苦心せずして代りの方法を見出すことができ、家族の人々に必要な榮養分を[illegible]

## 祖國

**堀健吉作　宮野奎三畫**

### ●●四一●●　夜の新宿（二）

「まあ、お待たせいたしましたわね、すみません、寒、あたふたいそいで掲示板の所へ行つて見ましたら、あなたの筆跡がありましてこちらへとの事でしたから、すぐ追ひかけてまゐりました」

八木良[illegible]は夜目にも白い顏を綺麗なひかりに打たせてゐた。

銀座で先日逢ひの明暗で會つたときのとは、またちがつたスタイルの彼顏だつた。

二人は肩をならべて新宿驛の方へ引きかへさうとして、ふとガードの上まで來ると、眼の下のガードの陰に、一人の男がうづくまつて、顏を手ぬぐひでつゝみ、ふかぶかと帽子をかぶつて、今しも何をおはれな態で、ふきならしてゐるところだつた。尺八の音はゆうりようと[illegible]

「あゝして樂してゐる人の氣持はさぞ静かなことでせう」

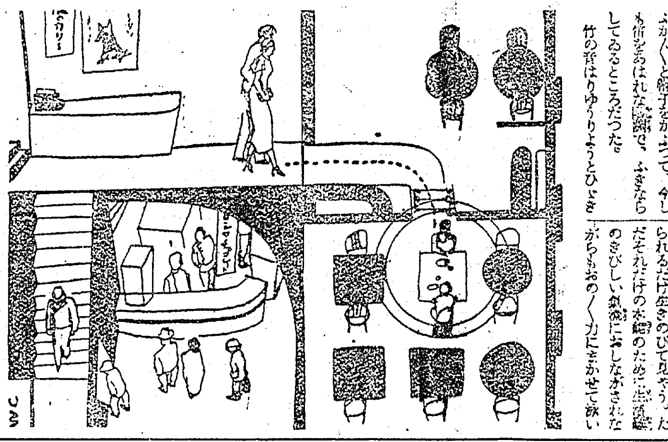
と八木良[illegible]が歎息すると、女[illegible]はそれをひきとつて

「ほんとうに、人の世の幸福つてどこにあるかわからないものですわ」

と云つてその身の有様な身分をむしろわざとひかへめのごとくに歎くのであつた。

本當、この雜然とした世の中においては、何が一體不幸であるか、何が一體幸福であり、その幸福をおいては誰も判斷する事は不可能である。

とも角、生きやう、生き延びへ[illegible]ひやかしてゐるのが今の時代の[illegible]られるだけ生きのびて見やう。ただそれだけの本能のために[illegible]



[illegible]に電車の音にかき消され、とだえるかとおもへば、またしてもその澄んだ音を、つたへるのであつた

見れば從感する人もないと見えて、ざるの中には、まだ一枚の紙幣も[illegible]つた。

この世ほしい時勢の歩調は此處にふきすまされた音調なそに耳をかたむける餘ゆうを持ち合せてはゐないらしかつた。

だがその音調に一と聲耳をすましたとき何と沁みきつてゐることか！

いましも、ろうろうとふきすまされたその笛の音は、かなしい戀の哀愁をつたへて、[illegible]の歎きをうたふのであつた。

聲も涙はぬ八丈ケ島へ
やらるゝこの身は[illegible]
あとに殘りし妻や子は
どうしてその日を暮すやら

二人はこの光景と笛の音に引き入れられてうつとりとなり、あくせくとした人の世にこのまづしき笛ふきの澄んだ心をうらやましくもおもふのであつた。

[illegible]で行く人生だつた。

大臣も殺生も、サラリーマンも大臣も[illegible]も、一體われわれはどこへながれて行くのだか、眞目見當がついて居るわけではないのだ。

おそろしいと云へば[illegible]前に比べて、この時代よりも恐怖の時代はないのだ

自分の命も、人の命も、此の時代では價値が下落した。生きたい一心では自分の命さへもすてるのが當に物騒な時代である。だから戀愛しない家庭が、いつ何時、我我を探險してゐるかしれない。

八木は彼女と感慨めいたことをのべあつた。

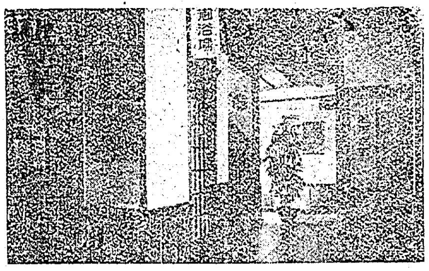
と、此の時、笛の音がはたと止まり、彼と八木の姿をふぎ見たその笛ふきの男は、あつとさけぶやいなや、慌てふためいてさつと歩き出した。

しかもその男は[illegible]さゝへてゐるのではないか？

八木は[illegible]のすがたをみとめるや否や、こんなにあわてふためいて逃げ出すとはどんな事があるのだらう。

---

かまぼこ製造
お惣菜用、さつま揚、吉原揚……
[illegible]
平市一丁目　電話一四一番
◎配達員至急入用委細面談



鐵道指定旅館
割烹　小瀧
電話小名濱一〇三番

耳鼻咽喉科專門
大和田醫院
平市南町一六（電話一七〇番）

住み込み得る
夫婦者入用
△事務所の雜務用
△月收其他委細面談
希望者は大至急申出下さい
姓名在社

旅舍　大幸館
主人　比佐棟雄
東京上野驛前（下谷郵便局横通角）
電話下谷六七七番
私は平市出生ですから特に郷里の皆様方の爲に御便利を圖ります

病室増築、手術室完備
産科婦人科
醫學博士　五十嵐雄二
平市新川町　電話三六九番

銃後の皆様喜んで御使用になる
糸イラズ
綿布、綿糸、蚕糸の折柄古き破れた足袋、靴下、メリヤス、ジャケツ其他何品に依らず活かして御使用出來ますから一家の經濟は勿論ひいては國家の經濟は莫大のものとなりませう
男子の方や御子様方でも容易に修繕が出來ます
糸や針がなくても立派に仕上りますから此の非常時の場合是非一家に一個御揃へ御使用下さい
定價20錢
價30錢
平市古鍛冶町一〇
阿康藥局
電話四四番
振替東京三〇〇六五番

平市田町
鈴木醫院
電話五八番

國旗と提灯
[illegible]

元東京市教育局學校衛生技師
醫學博士　岡田道一先生著
『育兒法と牛乳の用ひ方』
定價一部十錢でございますが赤ちやんのあるお母様方に無料で差上げたいと思ひます
御希望の方は遠慮なく御申込み下さい
岡田ミルクプラント
平市鎌田町（電話五一番）

三井タクシー
平二　電話六八五番

◎診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科
齒列矯正科
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町（松月堂向と）
中野齒科醫院　電話五〇九番
院長　日本齒科醫學士　中野惠次
日大齒科醫學士　鹽谷伍郎
補綴主任　佐藤重義

國策の線を行く
鐵管の代用品
エタニットパイプ
十尺モノ一本單價（水壓一五〇ポンド）
ギボルトジョイント（ツギ手）

| | | 十尺モノ一本單價 | ギボルトジョイント |
|---|---|---|---|
| D級 | 二吋 | 三・五四 | 二・一〇 |
| | 三〃 | 五・二三 | 二・五四 |
| B級 | 四〃 | 五・五九 | 三・七八 |
| | 六〃 | 一二・一七 | 五・五六 |

鐵材　金物　工具
山田文一商店
平市仲町通り
電話二六二番

齒科一般
小名濱小學校前
齒學得業士
村上豐

メガネは！
平市二丁目
玉屋